



# 校長室だより

岡山県健康の森学園支援学校  
令和5年6月9日発行

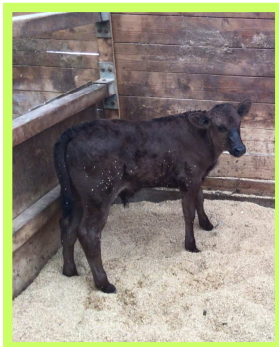
## 学園行事 田植え祭りを開催しました。

5月26日（金）田植え祭りを行いました。今年は、来賓・地域の交流団体の方、保護者の方をお迎えし、一緒に田植えをすることができました。♪お米さん音頭♪の流れる中、横一列になり、田んぼに入って、手植えをしていきました。初めての田んぼに入った小学部1年生もすぐに泥の感触に慣れ、植えることができていました。1年に1回の田植えですが上級生は、手さばきよく、次々と植えることができていました。植え方を教えてくださる地域の方、応援をしてくださる保護者の方など、久しぶりに健康の森学園の田んぼに多くの人が集まり、楽しい祭りとなりました。植えた稲は、あきたこまち。秋に実って収穫をしたら、給食のご飯や収穫祭と作品展で販売するおこわになる予定です。



## ◆ 健康の森ならではの4つの強みを生かした教育

### 学園内の連携



小学部3組命名 しんのすけ  
**信之介**

畜産・果樹班で飼育している牛2頭がこの春出産しました。生まれた仔牛の名前を小学部3組と中学部の子ども達がつけました。雄牛は漢字の名前、雌牛はひらがなの名前と付け方にきまりがあるので、何がいいかクラスのみんでいろいろと考えてつけました。自分たちが命名した仔牛。これからの成長がより楽しみになります。



中学部命名 ゆう だい  
**優 大**

### 地域の学校との連携

今年度の地域の学校との交流及び共同学習が始まりました。5月には、小学部が新見市立本郷小学校4年生と田植え祭りでの交流、中学部が新見市立哲多中学校1年生としいたけのほだ木運びの作業学習で交流をしました。ここ2年間は、遠隔で画面を通しての交流を行いました。互いの活動の様子を伝え合ったり、感謝の気持ちを伝え合ったりと、新しい形の交流を実施することができていましたが、今年は、久しぶりに顔を合わせた交流及び共同学習をすることができました。健康の森の自然の中で、直接会って言葉を交わし、相手の表情や思いを感じ、生き生きと関わっている子ども達の姿を観ると、人と人とが互いを理解し合うには、顔を合わせて触れ合う体験が必要であることを改めて感じています。

